

子どもミーティングの
「まちづくりの提言」に対する処理方針

平成25年度
鹿児島市 市民協働課

「子どもミーティング」の提言に対する処理方針

平成25年度 子どもミーティング

番号	提言内容	関係部局	対応
ボランティアセンターについて			
1	一日中活動できるように、売店を設置する。	市民局	ボランティアセンターは、ボランティア活動を行っている方々の打合せ等のミーティング場所として主に利用されて、給茶機と自動販売機も設置しております。また、ボランティアセンターの近くにはコンビニもありますので、そちらを利用させていただきたいとのことでした。
2	車椅子の通行をしやすいように、机や椅子の設置間隔を十分にとる。	市民局	ボランティアセンターは、車いすの通行がしやすいように、机や椅子の設置間隔を十分にとっており、今後も利用しやすいように努めていくとのことでした。
3	中高生が参加しやすいように、ベルマークの収集・枚数確認などができる中高生ボランティアルームを設置する。	市民局	ボランティアセンターでは、個人・団体のボランティア活動を支援するため、誰でも利用できるように活動室の貸出を行っているとのことですので、この活動室を利用させていただきたいと思います。
4	中高生などの若年層の人が進んで来られるような、「行けばすぐ出来る」「いつでも出来る」ボランティアを増やす。	市民局	ボランティア活動は、活動を求める人、活動する人の需給関係で成り立っています。ボランティアセンターでは、そのような方々のボランティアコーディネート(橋渡し)を行っています。また、小中高生等を対象とした「サマーボランティア体験」などの活動する場(機会)も提供しているとのことですので、ご利用ください。
5	ボランティアについて幅広く知ってもらい、参加してもらえよう、ボランティアの依頼を学校や町内会に掲示する。	市民局 教育委員会	ボランティア活動については、広報誌「ボラセンだより」を1年に3回発行し、学校関係等へ配布して広報しており、なかでも「ボランティアでまちを美しく」の実施や共同募金運動等につきましては、学校や町内会に文書で参加のお願いをしているとのことでした。 学校としては、配布された案内は、校内での掲示等を通して、広く周知が図られるよう検討していきたいと考えています。また、25年度は市立学校120校のうち、90校近くがボランティア推進校として、様々な特色ある活動に取り組んでいます。推進校でなくても、各校ごとに、年間を通して、ボランティア活動を行っています。

「子どもミーティング」の提言に対する処理方針

平成25年度 子どもミーティング

番号	提言内容	関係部局	対応
ボランティアセンターについて			
6	誰でもすぐ車椅子を使えるように、車椅子の使い方をわかりやすく掲示する。	市民局	市社会福祉協議会では、車いすが必要になった方に対して、車いすの貸出を行っており、その際に車いすの使い方についても説明しているところ。また、車いすの使い方については、ボランティア講座のなかで、実践も含め、わかりやすく説明しています。掲示については検討してみたいとのことでした。
7	ボランティアに興味がない人にも足を運んでもらえるように、自由に使えるフリースペースなどのサービスを導入する。	市民局	ボランティアセンターには、活動・交流スペースがありますので、ボランティア活動をしたい方々は、このスペースを自由に利用できるようなっているとのことでした。
鹿児島市勤労者交流センター(よかセンター)について			
8	施設内が暗く、居づらいので、照明を多くする。	経済局	館内におきましては、省エネのため、積極的に節電に取り組んでいます。今後も利用者に不便をかけない範囲で、照明の間引きや消灯を実施していきたいと考えております。
9	BGMを明るくする。(よかセンターオリジナルソングを作る)	経済局	当センターは、会議室等を中心とした施設のため、現在、BGMは流しておりません。今後もBGMを流すことは難しいと考えております。
10	7階から8階への階段が急なので、段差を緩やかにする。	経済局	ビルの構造上、改修は難しいと考えています。階段の昇降が困難な場合は、エレベーターをご利用いただくよう案内しております。
11	初めて利用する利用者が分かりやすいように、施設利用のルールを見やすい位置に表示する。	経済局	施設利用の案内は、館内に4箇所(7階壁面2箇所、8F壁面2箇所)表示したり、7・8F窓口にパンフレットを配置するなどしておりますが、さらに分かりやすい位置に表示するなど今後も改善に努めたいと考えております。

「子どもミーティング」の提言に対する処理方針

平成25年度 子どもミーティング

番号	提言内容	関係部局	対応
鹿児島市勤労者交流センター(よかセンター)について			
12	若者向けの雑誌を置いたり、机の数を増やすなど子ども向けの設備を充実させる。	経済局	図書については、趣味や健康、スポーツ、ファッションなど、勤労者の交流施設にふさわしい勤労者向けのものを選定していますが、今後とも随時、適切なものを選定していきたいと考えております。
13	幅広い年齢層が利用できるように、囲碁・将棋以外のものを置く。	経済局	囲碁・将棋は、娯楽室において多数の方に利用され、喜ばれておりますが、その他の備品等の利用についても、毎年実施しているアンケート調査の結果をふまえながら、検討していきたいと考えております。
14	中高生でも利用できるように、日曜日などに週一回中高生に施設開放する。	経済局	当センターは、主に勤労者を対象とした施設であるため、学生だけの利用は出来ないことになっております。ただし、ご家族でレクリエーションを楽しまれる場合は、中高生も利用できますので、ぜひご利用いただきたいと考えております。
鹿児島市すこやか子育て交流館(りぼんかん)について			
15	ぐずった赤ちゃんのために、お菓子や食べ物が買える売店を設置する。	健康福祉局	2階の「みはらしカフェ」にはお菓子やジュースの自動販売機がありますので、ご利用いただきたいと思います。
16	水道の蛇口の数少なく混むので、大人用・子ども用の設置数を増やす。	健康福祉局	冷水器は、1階と2階にそれぞれ2台ずつ設置してあります。設備やスペースにも限りがあり、増設は検討しておりません。混雑時には、順番に譲り合ってご利用いただきたいと思います。
17	子ども用の低い手すりをつける。	健康福祉局	りぼんかんでは、階段、廊下等に、大人用と子ども用の手すりを設置しております。

「子どもミーティング」の提言に対する処理方針

平成25年度 子どもミーティング

番号	提言内容	関係部局	対応
鹿児島市すこやか子育て交流館(りぼんかん)について			
18	子どもが太陽の下で遊べるような場所を設置する。	健康福祉局	大型駐車場の横には、安全面に配慮して、フェンスで囲まれた芝生の広場が設けてあり、自由にご利用いただきたいと思います。
19	子どもが遊んでいる間も母親や付添の人も有意義に過ごせるよう、大人向けの雑誌や本を置く。	健康福祉局	子ども向けだけではなく、大人向けの本も置いてありますので、ご利用いただきたいと思います。
20	大学生から受け入れているサマーボランティアだけでなく、中高生のボランティアも受け入れる。	健康福祉局	大学生や専門学校、高校生のボランティア、中高生の職場体験などを受け入れており、今後も、積極的にボランティアの受け入れをしていきたいと思っています。
21	幅広い層のボランティアを受け入れられるように、ボランティアセンターと協力して、託児や遊び会、育児体験などを行う。	健康福祉局	館内ボランティアとして、りぼんかんサポーターを随時募集しており、子どもの応急処置や遊びなどについての研修会を年2回実施しています。 受け入れについては、広報紙「かごしま市民のひろば」等で幅広く募集をしたいと思います。なお、ボランティアセンターとの協力については、団体登録などを今後検討していきたいと思っています。
22	プールでタオルを忘れたときに大変なので、有料タオルの貸出・販売を行う。	健康福祉局	タオルは衛生上、貸し出し等は行っておりません。近隣に大型店舗もありますので、各自でご準備いただきたいと思います。
生涯学習プラザ・男女共同参画センター(サンエールかごしま)について			
23	交通アクセスをよくするために、バス停留場を設置する。	交通局	「サンエール前」バス停留場は、平成13年3月に設置され、市営バスは、13番線が運行しています。

「子どもミーティング」の提言に対する処理方針

平成25年度 子どもミーティング

番号	提言内容	関係部局	対応
生涯学習プラザ・男女共同参画センター(サンエールかごしま)について			
24	静かで空気を重く感じるので、BGMを流す。	教育委員会	施設の構造が1階から4階まで吹き抜けとなっており、3階には自習スペースがあることから、館内にBGMを流すことは自習の妨げになる場合もあるため、今後、利用者のご意見も伺いながら検討していきたいと考えています。
25	長時間利用できるように、売店・飲食スペースの設置、充実を図る。	教育委員会	すでに1階に喫茶室を設置しています。飲食スペースの設置、充実については、生涯学習プラザ運営委員会にも意見を求めながら検討していきたいと考えています。
26	中高生やその家族など幅広い年齢層に対応したイベント・講座を企画する。	教育委員会 市民局	すでに親子料理教室、乳幼児の家族や孫育て中の祖父を対象とした講座など様々な年齢層を対象とした講座を開設しているところですが、今後とも幅広い年齢層のニーズの把握に努めながら、実施時期、時間帯等も含めてイベント・講座の企画について検討していきたいと考えています。
27	各部屋の目的を明確にするため、利用する目的に応じてフロアを分ける。	教育委員会	情報活用セミナー室やスタジオなど利用者の目的に応じて、部屋を選んで利用していただいております。利用する目的に応じてフロアを分けることは難しいと考えています。
28	施設の目的・内容をもっと明確に表示する。	教育委員会 市民局	よりわかりやすい表示になるよう、生涯学習プラザ運営委員会にも意見を求めながら検討していきたいと考えています。 また、男女共同参画センターの目的や内容について、わかりやすく表示できるよう検討していきます。
29	内装がすっきりしすぎているので、展示物(絵・音楽等)を募集し、コンテストを開催し、展示する。	教育委員会	夏休み期間中には、生け花やフラワーアレンジメントの作品を展示しております。今後、展示期間や方法等を検討していきたいと考えています。

「子どもミーティング」の提言に対する処理方針

平成25年度 子どもミーティング

番号	提言内容	関係部局	対応
かごしま環境未来館について			
30	来館者数を増やすために、公共交通機関で訪れることができるように、バスの停留場を設置する。	交通局	施設へのバス路線は、天文館や鹿児島中央駅方面からの路線もあり、バス停留所については、徒歩5分圏内に「新照院バス停」、「原良小前バス停」が設置されています。
31	外観ににぎわいをもたせるために、花や木をもっと植える。	環境局	未来館には、桜やツツジなどの樹木や、スイセンや彼岸花などの花を植栽し、来館者に、四季の移ろいを楽しんでいただいています。新たな植樹については、スペース的に難しいと考えますが、四季の花々については、今後とも花壇を活用して植栽していきたいと考えています。
32	子どもがひきつけられるような噴水や遊具などを設置する。	環境局	屋外に水の広場があり、水をはって子ども達が涼を楽しめるようになっていますが、降灰などの気候条件によっては、利用できないときもあります。遊具については、イベント等で広場を使用することもあるので、現在のところ設置については検討していません。
33	駐車場の位置や入口が分かりにくいので、案内板を設置する。	環境局	イベント等の広報では、できる限り公共交通機関の利用を呼び掛けていますが、駐車場の案内については、わかりやすい案内に努めてまいります。
34	展示物が常に同じなので、3か月に1回は展示物を変更する。	環境局	今後、展示をリニューアルする際は、展示方法を含め検討していきたいと考えています。
35	来館者数を増やすために、水族館のように2～3か月ごとにテーマや季節に沿ったイベント・特集を実施する。	環境局	環境月間企画展を皮切りに、甲突川リバーフェスティバル、リユース・リサイクル家具マーケット、環境フェスタ、アートフェスティバルなど様々なイベントを行っているほか、季節に沿った講座を企画し、行っています。今後とも環境に関するイベントを開催していきたいと考えています
36	幼児が興味を持つ展示がないので、中に小さい子が遊べるスペースを設置する。	環境局	幼稚園や保育園児が団体見学をする際は、展示解説においても、説明をわかりやすい言葉に置き換えるなどの対応をしています。現在、遊べるスペースとしては、キッズコーナーがあり、小さい子ども連れの来館者の休憩場所や、講座受講者の託児室として利用しています。

「子どもミーティング」の提言に対する処理方針

平成25年度 子どもミーティング

番号	提言内容	関係部局	対応
かごしま環境未来館について			
37	小さい子が説明を読むことができないので、読み仮名をつける。	環境局	説明文は、難しい言葉が多いので、読み仮名がつけることができるか検討していきたいと考えています。現在は、予約がない来館者に対しても、来館者へ声掛けを行い、スタッフの展示解説を行っています。
38	説明が文字だけで分かりにくいので、説明文の横に絵や図、漫画をつける。	環境局	今後、展示をリニューアルする際は、説明文を含め検討していきたいと考えています。
39	環境の取組の例が分かりにくいので、体験できるようにする。	環境局	環境学習プログラムを実施しており、ごみプログラムやエネルギープログラムなど、いくつかメニューがあり地図やカードゲーム等を使って体験できます。また、学校、町内会等の集まりで依頼があれば、スタッフが出向き、プログラムを実施しています。
鹿児島ふれあいスポーツランドについて			
40	交通アクセスが不便なので、専用バスの本数・停留場の数を増やす。	交通局 企画財政局 建設局	バスの路線は、利用者の数がどれくらい見込めるのか、また、バス運行に必要な費用とお客様が支払った運賃収入と比較して利益が見込めるのかなどを考えて決めています。鹿児島ふれあいスポーツランドにおいては、すでに民間バス等が運行していることから、新たに市営バスを運行することは難しいのではないかと考えています。 また、谷山北部地域において、コミュニティバス「あいバス」を運行しており、鹿児島ふれあいスポーツランドへも乗り入れを行っています。 今後もコミュニティバスの目的に沿って、同施設への交通手段の1つとして定着するよう努めていきます。 シャトルバスなどの専用バスを新たに導入することは、あいバスや民間バスも運行していることから、現在のところ考えていません。
41	自然に近いため危険性が高い箇所もあるので、虫や動物などに注意を促す標識を設置する。	建設局	まむしやハチ等に対する注意喚起の標識は既に設置しておりますが、今後、園内の状況を観察する中で、必要に応じてその他の標識の設置も検討したいと考えています。

「子どもミーティング」の提言に対する処理方針

平成25年度 子どもミーティング

番号	提言内容	関係部局	対応
鹿児島ふれあいスポーツランドについて			
42	敷地が広いが売店・トイレが少ないので、売店・自動販売機・案内板・トイレの設置数を増やす。	建設局	売店やトイレ等は、運動広場沿いやふれあい広場付近など、利用者が多く集まる場所に設置しており、現在のところ増設は考えていませんが、設置場所を案内板で表示するなど、利用者に分かりやすい案内に努めます。
43	荷物を管理する場所がないので、コインロッカーを設置する。	建設局	コインロッカーは、総合案内横や屋内プール更衣室、トレーニング室更衣室のほか、会議室横に設置していますが、設置場所がよりわかりやすくなるよう、案内表示等を工夫したいと考えています。
44	使用料金が高いので、中高生が利用しやすいように半額週間などの割引を導入する。	建設局	プール使用料は鴨池公園水泳プールやかごしま健康の森公園と同額に、また、広場使用料もかごしま健康の森公園と同額に設定しております。期間限定の使用料金の割引については、現在のところは考えていませんが、貴重なご意見として今後の参考にさせていただきます。
45	中高生が参加できる大イベントを開催したり、夏休みの自由研究に役立つ星空観察会などのイベントを行う。	建設局	現在、主に高齢者向けのイベントを多数開催しておりますが、幅広い年齢層の方々に参加していただくために、中高生向けのイベントも充実できるように検討したいと考えています。
46	中学・高校に施設やイベントの案内プリントを配布する。	建設局	施設やイベント情報については、現在、市民のひろばやHP等を通じて案内しており、パンフレットやイベント案内を各中学・高校に配布する予定はありませんが、鹿児島ふれあいスポーツランドをより多くの方々に知っていただくために、関係機関と連携しながら、今後もPRに努めていきます。
47	室内施設のPRが足りないと感じるので、入り口に利用ルールを書いた案内板を設置する。	建設局	利用ルールを書いた案内板は、屋内プールや屋内運動場など、各施設の入りに掲示しておりますが、室内施設の効果的なPRについては、今後も検討してまいります。
48	温かいお茶しかなかったので、冷たいお茶も用意する。	建設局	プール棟には給茶機(和室)のほかにも、冷水器を3か所(玄関脇、総合受付左手、トレーニング事務室入口)に設置していますので、ぜひそちらもご利用いただきたいと思います。

「子どもミーティング」の提言に対する処理方針

平成25年度 子どもミーティング

番号	提言内容	関係部局	対応
鹿児島ふれあいスポーツランドについて			
49	屋内プールの指導者がいないので、泳ぎ方を指導する指導者を設置する。	建設局	現在、初心者を対象とした水泳レッスンを週4回開催しているほか、泳ぎ方を指導することができる監視スタッフも配置しています。
50	芝生の水やりが大変とのことなので、ボランティアを募集して水やりを行う。	建設局	現在、16名の緑化ボランティアの方々が花壇の管理運営を行っておりますが、芝生の水やりはスプリンクラーで長い時間をかけて行う必要があり、ボランティアによる対応が難しいため、専門の業者に委託して行っています。
鹿児島市観光農業公園(グリーンファーム)について			
51	敷地が広く移動が大変なので、園内の移動用に電動カートやセグウェイ、馬車を導入する。	経済局	安全面等を考慮して、園内での移動用に電動カート等を使用することは難しいものと考えています。
52	交通アクセスが不便なので、喜入駅からグリーンファームまで緑色のバスなどの専用バスを導入する。	交通局 企画財政局 経済局	<p>バスの路線は、利用者の数がどれくらい見込めるのか、また、バス運行に必要な費用とお客様が支払った運賃収入と比較して利益が見込めるのかなどを考えて決めています。グリーンファームにおいては、すでに民間バスが喜入駅から1日10便ほど運行していることから、新たに市営バスを運行することは難しいのではないかと考えています。</p> <p>また、喜入地域において、コミュニティバス「あいばす」を運行しており、観光農業公園へも乗り入れを行っています。</p> <p>今後もコミュニティバスの目的に沿って、同施設への交通手段の1つとして定着するよう努めてまいります。</p> <p>喜入駅からグリーンファームまでのシャトルバスについては、自家用車での来園者も多いことから、現在のところ考えていません。</p>

「子どもミーティング」の提言に対する処理方針

平成25年度 子どもミーティング

番号	提言内容	関係部局	対応
鹿児島市観光農業公園(グリーンファーム)について			
53	園内だけで野菜を販売するのではなく、移動販売やデパートで販売を行い、PRをする。	経済局	園外での野菜の販売については、天文館の天まちサロンで販売を行ったことがあり、今後も機会を捉えて園外での販売を行い、PRを行っていきたいと考えております。
54	園内のことや作物のことが分かりにくいので、はじめての人やよく来園する人のために図鑑入りの案内を作成し、設置する。	経済局	園内の農作物等について楽しく学べるようによりわかりやすい案内標示に努めたいと考えております。
55	面白くて印象に残るテレビCMの作成・放送や、広報誌を現在よりも配布して、知名度を高める。	経済局	グリーンファームに限ったテレビCMの放送については、現在のところ予定はありませんが、季刊誌やパンフレットなどを活用して、皆さんの印象に残るような効果的なPRに努めたいと考えております。
56	BGMが古いので、現在の流行りの曲を流す。	経済局	園内のBGMについては、すべての来園者が親しめるもので、公共施設としてふさわしいものをと考えて、選んでいるところです。
57	乗馬体験などもできる農業祭を年に一度開催する。	経済局	農業体験や調理体験などの体験プログラムを中心にステージショーやブース出店などで公園を盛り上げるイベントを年に4回実施しており、その中で、ポニーの乗馬体験も行っております。
58	ふれあい体験などのボランティアを募集したり、中高生向けのイベントを行うことで、中高生の利用者を増やす。	経済局	ボランティアの活用については、今後取り組んでいきたいと考えております。また、野菜の出荷体験など、中高生などを対象にした体験プログラムを実施しており、今後も継続するとともに、中高生が参加したくなるような新たな体験プログラムについても検討したいと考えております。
59	自然に関心を持ち、農業に興味を抱いてもらえるような活動を企画する。	経済局	農業や自然に親しめる体験として、野菜の収穫や植え付け体験、里山散策、生き物観察などの体験を行っております。今後も、来園者が農業や自然に興味・関心を持っていただけるような仕掛けや体験プログラムを実施したいと考えております。

「子どもミーティング」の提言に対する処理方針

平成25年度 子どもミーティング

番号	提言内容	関係部局	対応
鴨池公園野球場について			
60	夜も利用できるように照明(ナイター設備)を設置する。	教育委員会	野球場周辺には一般住宅が多いため、騒音や夜間照明の問題から、照明設備の設置は難しいと考えています。
61	雨天時も利用できるようにドーム球場化する。	教育委員会	野球場をドーム化するためには多額の費用が必要となりますので、整備は難しいと考えています。
62	トイレを洋式にする。障害者用のトイレを設置する。	教育委員会	スタンド1階には障害者専用の観覧席及び多目的トイレを設置しています。一般観覧者用のトイレの洋式化については、今後検討していきたいと考えています。
63	テニスコートに休憩所を設置する。	教育委員会	テニスコート横にベンチを設置していますが、日よけ用の屋根が設置できないか検討しているところです。
64	子どもが遊べるように、広場の一部に遊具を設置する。	教育委員会	広場は、野球の練習やソフトボールでも利用されていますので、遊具を設置することは難しいと考えています。
65	広場やテニスコートのルールを多くの人に知ってもらうため、分かりやすいパンフレットを作成・配布する。	教育委員会	現在、施設を管理する指定管理者が施設案内用のパンフレットを作成し、配布していますが、今後も引き続き分かりやすい内容になるよう努めていきます。
66	野球以外でも利用できるように、無料開放の日を設ける。	教育委員会	野球場は、野球やソフトボールの利用に適するよう専門家により芝やグラウンドの維持管理を行っていることから、野球・ソフトボール以外での利用は難しいと考えています。広場及びテニスコートについては、「こどもの日」及び「体育の日」に無料開放しています。

「子どもミーティング」の提言に対する処理方針

平成25年度 子どもミーティング

番号	提言内容	関係部局	対応
鴨池公園野球場について			
67	スポーツ交流と国際交流の促進のため、韓国のプロ野球選手がキャンプをするときに、野球教室や文化的交流のイベントを行う。	教育委員会 経済局	現在、競技力向上対策事業などで、中央競技団体から強化コーチ、強化選手を招き、練習会を実施したり、本市を拠点とするトップスポーツチームと連携しながら、市民との交流の場が作れるよう努めているところです。 韓国プロ野球選手との交流については、球団等との調整が必要となることから関係者と協議してみたいと考えています。
68	鴨池公園野球場の利用を促進する広告を作成する。	教育委員会	野球場の利用については、大会等による利用希望者が多いことから、年度開始前に調整会議を行って利用調整を行っています。利用方法についてはホームページ等で広報していきます。
鴨池公園水泳プールについて			
69	飛び込みプールに日陰がないので、休憩所を設置する。	教育委員会	飛び込みプールには休憩所はありませんが、メインプール棟1階のエントランスロビー及び2階スタジオ前ロビーを休憩所として利用いただいています。
70	外側からスタジオの中が見えるので、利用者が集中しやすいように、スタジオのガラスをすりガラスに替える。	教育委員会	スタジオの安全利用を確認する必要がありますので、すりガラスへの変更は難しいと考えています。
71	親子と一緒に遊べるようなプールスペースを設ける。	教育委員会	4月から9月はサブプール横の幼児用プールを開放していますので、親子と一緒に利用することができます。10月から3月は、大会使用等以外はメインプールの一部を浅くして幼児も利用できるようにしています。
72	講習を受講することで、飛び込みプールを一般の人も利用できるようにする。	教育委員会	飛び込みプールは、10mの高さから飛び込むという競技の性質上、安全管理が特に重要であり、安全使用の専門的な知識を有する監督員がいない状況での一般開放は行っておりません。

「子どもミーティング」の提言に対する処理方針

平成25年度 子どもミーティング

番号	提言内容	関係部局	対応
鴨池公園水泳プールについて			
73	夏休み期間は毎日利用できるように、休館日をなくす。	教育委員会	休館日には設備の点検など、施設の管理運営上必要な作業を行っていますので、夏休み期間であっても、毎日営業することは難しいと考えています。
74	季節による利用者のムラを少なくして、多くの人に利用してもらうため、冬の利用料金を下げる。	教育委員会	気温が低下する冬場には、プールの水温を上げるための経費が必要であることから、冬の利用料金を値下げすることは難しいと考えています。
75	プールを広く自由に楽しく利用するため、コースロープを外し、プールを自由に利用できる日を設ける。	教育委員会	コースごとに個人の能力に応じた利用を定めて、多くの方々が安全に利用していただくため、コースロープを設けているので、外すことは難しいと考えています。
76	プールでのイベントを知らせるため、中学・高校に広報誌を配布する。	教育委員会	プールでの講座等は施設の指定管理者がホームページに掲載したり、広報用チラシを配布したりするなど広報を行っていますが、多くの市民の方に利用していただけるように今後ともPR方法を研究していきたいと考えています。
鹿児島アリーナについて			
77	観客座席数を増やす。	教育委員会	鹿児島アリーナは移動観覧席が設置されていますので、利用目的によって約3,000席から約5,500席まで座席数を変更できるようになっています。 座席数は、施設の安全性を考慮しながら最大数を確保していますので、さらに座席数を増やすことは難しいと考えています。
78	体育館に音響設備を設置して、スポーツ以外での利用も促進する。	教育委員会	メインアリーナには音響設備が設置してあり、スポーツ以外の目的でも利用いただいております。サブアリーナは、ほぼ毎日スポーツの利用があるので他の利用は困難な状況にあります。

「子どもミーティング」の提言に対する処理方針

平成25年度 子どもミーティング

番号	提言内容	関係部局	対応
鹿児島アリーナについて			
79	利用者が自由に使える用具を設置する。	教育委員会	競技用の支柱や卓球台などの備品は施設で整備していますが、個人で利用するラケットやボール等の運動用具は利用者が準備しています。常設する用具については、利用者のニーズ等を見ながら検討していきます。
80	広くてどこに何のスポーツをする場所があるか分からないので、案内板の数を増やしたり、施設の使い方を明記したりする。	教育委員会	施設内の案内表示を含め、総合案内での説明方法など、よりわかりやすいものとなるように努めていきます。
81	武道場、弓道場は初めて利用する人には敷居が高いので、講習会を開き、用具を貸し出す。	教育委員会	本市では現在、市民体力づくり事業で、ヨガ教室、弓道教室等スポーツ教室を開催したり、比較的簡易なルールで誰でも気軽に体験できるニュースポーツの用具の無償貸出しを行っています。
82	中学生も利用しやすいようにイベント数を増やし、宣伝を行う。	教育委員会	毎年10月と11月に行われる市民生き生きスポ・レクフェスタにおいて、フットサルなどのスポーツ大会や各種レクリエーションイベントを実施しています。このフェスタに関しては、市内中学校の生徒にチラシを配布し、イベントへの参加を募っています。
83	より多くの人に使ってもらうために使用料を安くする。	教育委員会	施設の維持管理に要する必要な経費は、利用者に負担していただくことにしていますが、利用しやすい施設とするために低額な使用料に設定しています。
84	学校対抗のスポーツ交歓会やカラオケ大会など、定期的中高生のみで集まって、アリーナすべてを利用できるようにする。	教育委員会	中高生が参加するスポーツ交歓会等の催物は、鹿児島アリーナの使用が可能ですので、催物の内容等についてご相談いただきたいと思います。